

概要

1. 学生の種類

本学大学院修士課程の学生種は、「修士全科生」「修士選科生」「修士科目生」の3種類があり、本冊子は「修士選科生」と「修士科目生」の2学生種を対象としています。今回の募集で出願できるのはひとりにつき1度のみ、1学生種に限ります（本学教養学部と大学院に同時に在籍することは可能です）。

修士の学位取得を目指す→修士全科生(在学期間2年以上最長5年まで)

自分の学習・研究したい分野の科目を履修する→修士選科生(在学期間1年(2学期間))

自分の学習・研究したい分野の科目を履修する→修士科目生(在学期間6カ月(1学期間))

2. 学習センター・サテライトスペース[案内図(学習センター・サテライトスペース)参照]

学習センターやサテライトスペースは、いわば本学のキャンパスです。学生はいずれかひとつに所属します。

学習センター・サテライトスペースでできること

学習相談

学生団体(サークル)活動等の学生交流

単位認定試験の受験(自宅でのWeb受験が困難な場合)

自習スペースの利用

書籍・印刷教材の閲覧

証明書の発行(サテライトスペース除く)

3. 単位修得までの流れ

入学→放送授業→通信指導→単位認定試験※→成績評価→単位修得

入学→オンライン授業→成績評価→単位修得

放送授業は、通信指導に合格した上で、単位認定試験に合格(マルAからE区分のうちC以上の評価を得る)することで単位が修得できます。

マルA(90点以上) A(80点以上)

B(70点以上) C(60点以上)

D(50点以上) E(50点未満)

放送授業については、新規登録科目の単位を修得できなかった場合、次学期に在籍している方(休学中の方を除く)は、改めて科目登録を行わなくても再試験を受験できます(再試験に係る授業料はかかりません)。

修士選科生・修士科目生として修得した単位は、のちに修士全科生として入学した場合、原則として修了要件の範囲内で修了の要件となる単位として認定されます。

ただし、当該修得単位を本学教養学部の全科履修生での卒業要件単位として申請し、許可される場合は、大学院修士課程の修了要件単位として使用できません。

オンライン授業は通信指導、単位認定試験を行わないため再試験はありません。単位を修得できなかった科目を、次学期以降に再受講する場合は、再度科目登録申請と授業料の納入が必要です。

※本学大学院では単位認定試験受験時にWebカメラによる本人確認を実施しています。

Webカメラをお持ちでない方や、Webカメラを使用した撮影およびその操作に不安のある方は、学習センター等で受験することができます。[出願にあたって2.単位認定試験受験時の本人確認について]参照

